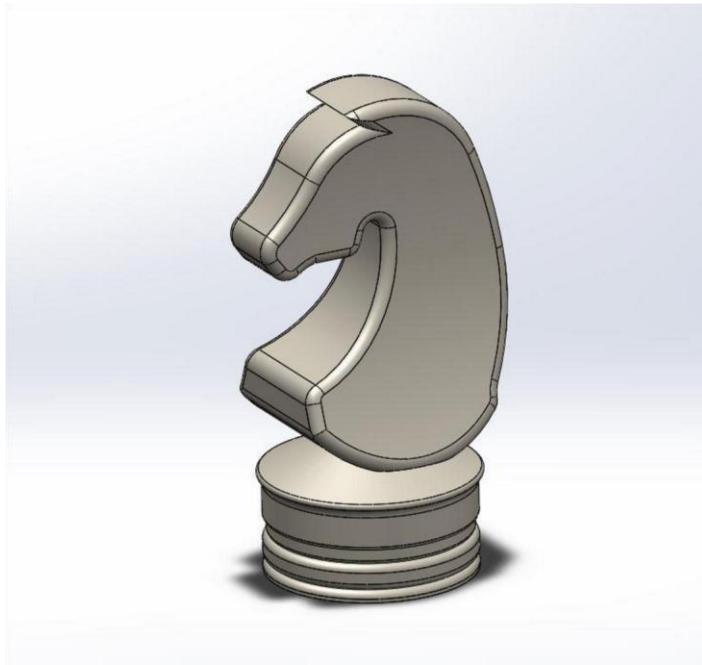


3D プリント用スライスツールのプロトタイプ用 SOLIDWORKS アドイン



入力ジオメトリ

顧客

米国の新興 3D プリンターメーカー

背景

顧客は、3D プリンターツールのシミュレーションを表示し、断面パスに沿った法線ベクトルと接線ベクトルを計算するツールを必要としていました

プロジェクト期間: 2.5 人月人月

主な特徴

- ✚ SolidWorks を使用して、ニュートラル CAD ファイルから 3D プリントデータを生成
- ✚ スライスピッチを定義し、指定された方向に沿って指定されたパーツの断面プロファイルを作成
- ✚ 各断面の各点における法線ベクトルと接線ベクトルを計算
- ✚ すべての断面を SolidWorks に Fig:入力部分をスラ
- ✚ すべての法線ベクトルと接線ベクトルのデータを txt ファイルにエクスポート



Fig:入力部分をスライスして断面を計算する

お客様へのメリット

✚ SolidWorks API に関する深い知識により、お客様はスライスに使用する適切な API レベルを決定することができました。

✚ ソリッドモデリングの専門知識により、お客様はスライスデータ生成におけるジオメトリレベルの問題を特定できました。

✚ ソリューションを事前に提供

✚ Aashai の価格設定により、プロトタイプの開発コストを削減

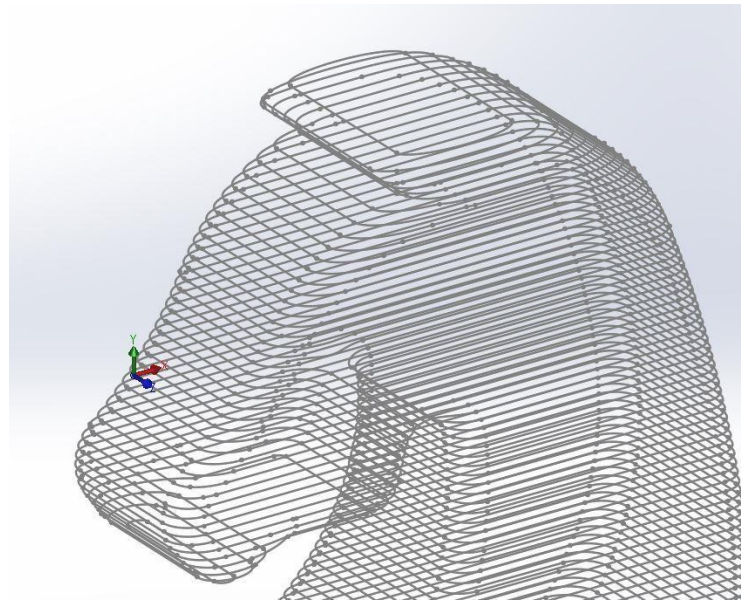


Fig. 法線ベクトルと接線ベクトルを計算

